
山梨大学教育人間科学部附属教育実践総合センター

センターだより第120号(通巻第187号)

2013年7月30日 発行
山梨大学教育人間科学部
附属教育実践総合センター
TEL 055-220-8325, FAX 055-220-8790
E-mail: jissen@ml.yamanashi.ac.jp
URL: <http://www.cer.yamanashi.ac.jp/>

※このセンターだよりで紹介した研究会, 研修, 教育フォーラムに関するお知らせは, 改変しない限り, 自由に複写, 配布していただいて結構です。

■ 山梨県教育委員会 10年経験者研修山梨大学講座の開催

本センターでは毎年、山梨県教育委員会 10年経験者研修に協力し、山梨大学講座を企画しています。今年度も生命環境学部や本学部の先生方のご協力を得て、以下のようなプログラムで8月9日(金)に開催され、138名の先生方が受講されます。

「国産ワインと発酵食品について」(柳田藤寿先生)

「山梨県の地震と活断層」(福地龍郎先生)

「発達の遅れや偏りをどう支えるか?」(渡邊雅俊先生)

「人と人とをつなぐ言語力—伝わることば・伝わらないことば」(長谷川千秋先生)

■ 前期教育実習終了! 後期教育実習事前指導が開始!!

＜前期教育実習が終了しました＞

平成25年度前期教育実習が、附属学校園および市内の協力校で無事終了しました。これをうけて、7月11日(木)に前期教育実習の事後指導を行いました。今回の実習では体調不良等で欠席をする学生や、実習に対する意欲にやや欠ける学生などが報告され、教育実習委員長より励ましの意味も込め後期につなげるお話をいただきました。

その後実習先ごとの小グループで「子ども観」「授業観」「職業観」について討議を行い、全体でシェアリングをしました。教壇に立って得られた成果や課題がたくさん出され各自の課題を認識して後期に臨む機会となりました。その1週間後の7月19日には後期教育実習の直前指導が行われました。前期の成果を基盤に後期の実習でも新たな学びを期待したいと思います。

＜観察実習直前指導の様子＞

7月26日(金)に観察実習に参加する主に2年生を対象とした直前指導が行われました。教育実習委員をはじめ、各講座からも多くの先生方にご出席をいただきました。初めて学校という場に立つ学生へ、社会人としての心構えや服装など基本的な事柄を中心とした指導を行いました。自由気ままな学生生活の延長で服装や髪型など指導を受けた学生もいました。今後は附属学校園から届く予定を見ながら各講座ごとに大学の先生方の引率で観察実習が行われますが、3年次につながるよい機会となりますよう先生方の御指導をよろしくお願いいたします。

■ 「地域連携 子どもと親と教師のための教育相談」・ 教育相談室に関するお知らせ

新しく着任された先生やまだ登録をされていない先生方は是非、ご協力をお願いします。新規登録や相談日時の変更等は教育実践総合センター事務室まで電話、メールなどでお申し出ください。

■教育相談室に関するお知らせ

教育相談室（L-428）及び相談室の備品をどうぞご利用ください

「教育相談室」のご利用に際しましては、事前に附属教育実践総合センター事務室（J号館 4F）にて空き状況を確認の上、ご予約ください。火曜日は附属教育実践総合センターが優先的に使用させていただきます。鍵はJ号館1階支援課にあります。利用された場合には、相談室内に置かれた使用簿及び報告書の記載をお願いします。

教育相談室の心理検査やソーシャルスキルを高める児童・生徒用のゲームなど備品も貸し出しております。借りる際には必ず使用ノートにご記入をお願いします。

これまでのセンターだよりの一部は、 <http://www.cer.yamanashi.ac.jp/centerdayori.html> で見ることができます。